

平成27年度 豊川市の予算の姿



©いなりん

平成27年度豊川市一般会計予算額 567億8,000万円

「福祉と文化、そしてスポーツの盛んなまちづくり」を目指した予算

一般会計は1.4%減 567億8千万円

| | | | |
|------------------------|-----|------------------------------------|-----|
| 1 広報とよかわリニューアル事業の実施 | P 1 | 16 橋りょう長寿命化対策事業の実施 | P14 |
| 2 豊川海軍工廠被爆70周年事業の実施 | P 2 | 17 狭あい道路整備事業の実施(防災対策①) | P15 |
| 3 第6次総合計画の策定 | P 3 | 18 豊川駅東土地区画整理地内公園整備事業の実施 | P16 |
| 4 ファシリティマネジメントの推進 | P 4 | 19 平和公園(仮称)整備事業の実施 | P17 |
| 5 防犯カメラ・防犯灯設置への補助 | P 5 | 20 耐震改修等に併せて行う住宅リフォーム工事への補助(防災対策②) | P18 |
| 6 桜ヶ丘ミュージアム展示事業の実施 | P 6 | | |
| 7 赤ちゃんの駅事業の実施 | P 7 | 21 密集市街地整備事業の実施(防災対策③) | P19 |
| 8 放課後児童健全育成事業の実施 | P 7 | 22 コンビニエンスストアAED整備事業の実施 | P20 |
| 9 あかさか児童館改築事業の実施 | P 8 | 23 減災対策事業の実施(防災対策④) | P21 |
| 10 健康診査事業の拡大 | P 9 | 24 小中学校施設耐震補強事業の実施(防災対策⑤) | P22 |
| 11 とよかわ健康マイレージ事業の実施 | P 9 | 25 東部小学校校舎改築事業の実施 | P23 |
| 12 清掃工場基幹的設備改良事業の実施 | P10 | 26 萩小学校校舎改修事業の実施 | P23 |
| 13 あいち森と緑づくり事業の実施 | P11 | 27 八南小学校校舎増築等事業の実施 | P24 |
| 14 創業・経営支援相談事業の実施 | P12 | 28 私たちの学び舎の歴史展事業の実施 | P25 |
| 15 観光基本計画アクションプラン事業の実施 | P13 | 29 市野球場改修事業の実施 | P26 |

広報とよかわリニューアル事業

事業費 14,153 千円

平成27年4月号から、広報「とよかわ」が新しくなります。全ページをカラーとし、文字の説明だけでは分かりづらい、新しい制度や取り組みなども、図表やイラストなどを使いながら分かりやすく、お知らせしていきます。

併せて、ホームページなどの広報メディアのさらなる利活用を行い、広報紙の発行回数を月2回から月1回とします。新たな取り組みとしては、スマートフォンなどの無料アプリを利用して広報紙の情報を確認できる「i広報紙」(※1)や、動画が楽しめる「AR動画」(※2)を導入し、時代にあった情報発信を展開します。

※1「i広報紙」 毎月、広報の発行をメールでお知らせします。同時に、広報紙の内容をスマートフォンで確認することができます。

※2「AR動画」 スマートフォンのカメラを特定の画像にかざすと画像が動きだし、催しなどの様子を動画で楽しむことができます。

広報「とよかわ」リニューアルのポイント

①フルカラー化による「見る広報紙」を実現

- 新たなロゴを採用、写真や図表も見やすく
- お知らせ記事のカテゴリも色で分類
- 文字の大きさは現行サイズを維持



②コンテンツを見直し

- 「スポーツのススメ」「図書館通信」「MY COLOR(人物紹介)」を新設
- お知らせ記事も「タテ書き」から「ヨコ書き」へ



③市民との協働

- 市民の声や市民が撮影した写真をコンテンツの中で紹介

④発行回数を月1回に変更

- ホームページを併用・活用し、時代にあった情報発信を展開



毎月1日発行

⑤スマートフォン等を活用した新たな取り組みを展開

- 「i広報紙」「AR動画」の導入

担当課：秘書課

TEL: 0533-89-2121

平和祈念式典 ～豊川海軍工廠被爆70周年事業～

事業費 6,814 千円

◆豊川海軍工廠被爆70周年の節目の年となるため、特別な平和祈念式典を開催します。

開催日：平成27年8月7日(金)

会場：市野球場

運営：豊川海軍工廠被爆70周年事業実行委員会

《第1部》

子どもたちが空襲の疑似体験をすることで、戦争の悲惨さと平和の尊さを認識する機会を設けて、本市の歴史を後世に語り継ぎ、戦争の記憶を風化させないための平和事業を開催します。

《第2部》

全ての戦没者に対して追悼の意を込めて、黙とう、献花を行い、今ある平和と豊かな暮らしは貴い犠牲の上にあることを忘れないで、恒久平和を祈るための式典を開催します。



担当課：秘書課

TEL：0533-89-2120

第6次総合計画策定事業

事業費 6,156 千円

現在の第5次総合計画の計画期間が平成27年度で終了するため、まちづくりの指針となる第6次総合計画を平成26、27年度の2か年で策定します。

◆計画期間

平成28年度(2016年度)～平成37年度(2025年度)

◆策定の主な流れ

8月に総合計画審議会の答申を得た後、12月議会で基本構想の議決を得て、計画を策定します。

<関連する取組み>

人口問題対策の推進 事業費 148千円

第6次総合計画で重点化する定住・交流施策を含め、人口問題対策を全庁的に推進するため、研修会や調査研究を行います。

計画は、平成26、27年度の2か年で策定します。

【平成26年度】

- ・団体アンケートの実施
- ・まちづくり市民ヒアリングの開催
- ・まちづくり中学生会議の開催
- ・総合計画審議会における審議 など



【平成27年度】

- ・総合計画審議会における審議
- ・パブリックコメントの実施 など



第6次豊川市総合計画

策定:平成28年3月(予定)

基本構想目標年次:平成37年度



<人口問題対策推進の背景>

本市の人口は、平成20年(2008年)12月の183,259人をピークに減少傾向にあり、少子高齢化も進行しています。

第6次総合計画の策定においては、人口減少と少子高齢化の進行への対応を強く意識し、多くの人に「住みたい」、「訪れたい」と思ってもらえるよう、「定住促進」や「交流促進」にインパクトを与える施策を明確にすることをめざしています。

一方、平成26年11月に「まち・ひと・しごと創生法」が施行され、市町村は、人口の将来展望と、人口減少に歯止めをかけるための施策を明確にすることが求められています。

このため、平成27年度は、第6次総合計画の策定と、人口問題対策に関する研修会や調査研究を行います。

担当課: 企画政策課

TEL: 0533-89-2126

ファシリティマネジメント推進事業

事業費 41,891 千円

本市が保有する公共施設の多くは、築30年以上経過しており、今後集中的に設備投資を行わなければならない時期を迎えます。

一方で、人口の減少、少子高齢化が進むなか、多くの類似施設を保有し続けることは、厳しい財政状況から困難であることが予想され、公共施設を適切に保全しながら有効に活用することが求められています。

このため、ファシリティマネジメントの手法を取り入れ、計画的な修繕・更新を行うことにより、保全費用の縮減や平準化、施設の長寿命化を図ります。

【平成27年度の主な事業内容】

- ・公共施設等総合管理計画の策定
- ・公共施設中長期保全計画の策定
- ・公共施設再編まちづくり計画の策定
- ・公共施設構造体耐久性調査の実施

＜これまでの取組み＞

○平成24年度～平成25年度

- ・「豊川市行政経営改革アクションプラン」の重点取組の一つとして位置づけ(平成24年10月)
- ・「豊川市公共施設白書」策定、公表(平成25年3月)
- ・「公共施設の利用状況やあり方」に関する市民アンケートを実施(平成25年9月)
- ・「公共施設の削減目標及び用途別における施設の方向性」策定、公表(平成26年3月)

○平成26年度

- ・公共施設適正配置計画の実現に向けて、“3つの重点取組と2つの横断戦略”及び共通方針を設定
- ・公共施設適正配置計画のリーディング事業を設定



築40年以上経過している市役所本庁舎

担当課：管財契約課

TEL：0533-89-2108

防犯対策事業

事業費 14,544 千円

◆防犯カメラ設置費補助・・・【2,000千円】

地域における自主防犯活動を支援するため、主として犯罪の抑止効果を目的に、防犯カメラを設置する費用に対し補助するものです。

<補助対象者>・・・連区、町内会等

<補助額>・・・設置費等の8割

(補助上限額：1,000千円)

◆防犯灯設置費補助・・・【12,544千円】

夜間における犯罪を未然に防止し、安全と安心を確保しながら、住みよい地域社会の推進を図るため、引き続き、防犯灯の設置費に対し補助するものです。

<補助対象者>・・・連区、町内会

<補助額>・・・設置費等の7割

(補助上限額：既設柱取付16千円、専用柱取付30千円)

◆防犯カメラ設置費補助

【防犯カメラ設置イメージ】



【防犯カメラ設置表示板イメージ】



◆防犯灯設置費補助

【防犯灯設置(LED)】



【防犯灯設置(専用柱)】



担当課：市民部人権交通防犯課 TEL：0533-89-2149

桜ヶ丘ミュージアム展示事業

事業費 17,667 千円

◎美術系展覧会「東日本復興応援 東北の版画家 斎藤清」展

20世紀の日本を代表する版画家斎藤清(福島県出身)の世界を紹介します。本展は、東日本大震災で大きな被害を受けた福島県にあるやないづ町立斎藤清美術館等の協力を得て、約100点の作品を展示します。

会期：平成27年9月24日(木)～10月24日(土)

◎歴史系展覧会「古代鳥エンナーレ」展

市内で出土した鳥鈕蓋付台付壺(とりちゅうふたつきだいつきつぼ：愛知県指定文化財)や、鳥の意匠が施された歴史資料を集めて展示します。

会期：平成27年12月8日(火)～平成28年1月17日(日)

◎その他の企画展

ミュージアム美術展、豊川海軍工廠展等を開催します。

◎「東北の版画家 斎藤清」展の出品予定資料



会津の子供



凝視



慈愛

◎「古代鳥エンナーレ」展の出品予定資料



炭焼平14号墳出土
(豊川市)



寺西1号墳出土
(豊橋市)



南高野古墳出土
(岐阜県池田町)

担当課：文化振興課

TEL: 0533-85-3775

赤ちゃんの駅事業

事業費 367 千円

地域社会全体で子育て家庭を支える取り組みを促進するため、乳幼児を連れた保護者が外出した際、授乳やオムツ替えができる施設を「赤ちゃんの駅」として登録を進めます。

登録された施設は、のぼり・ステッカー・ホームページなどで周知します。

(シンボルマーク)

また、市内で開催されるイベント等に、乳幼児を連れた保護者が安心して参加できるよう、移動が可能なテントや折りたたみ式オムツ交換台を「移動式赤ちゃんの駅」として無料で貸し出します。



放課後児童健全育成事業

事業費 255,104 千円

平成27年4月の「子ども・子育て支援新制度」開始を踏まえ、公設児童クラブの増設、開所時間の延長(18時閉所→19時閉所に。秋頃からを予定)、受け入れ対象児童の拡大(小学校3年生まで→小学校6年生まで)など、事業内容を拡充していきます。



担当課: 子ども課

TEL: 0533-89-2133

あかさか児童館改築事業

事業費 90,290 千円

◆ あかさか児童館の老朽化に伴う改築工事を行います。

現在のあかさか児童館(旧音羽町中央児童館)は、昭和41年度に建設された木造平屋建の児童厚生施設で、市内で一番古い児童館です。

長年、地域の方に親しまれてきましたが、老朽化が進んだため、平成26年度末に閉館し、平成27年度中に取り壊して新しい建物に建て替えます。

新しいあかさか児童館は、平成28年4月に開館する予定です。

改築後あかさか児童館のイメージ図



【工事概要】

- ・ 工事場所 : 豊川市赤坂町西裏78番地
- ・ 敷地面積 : 387.48㎡(実測)
- ・ 構造 : 鉄骨造(予定)
- ・ 建築面積 : 229.99平方メートル(予定)
- ・ 主要施設 : 遊戯室、図書室、集会室、
プレイルーム、事務室

担当課: 子ども課

TEL: 0533-89-2133

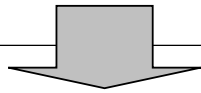
健康診査事業

事業費 11,113 千円

●産後健康診査事業

生涯を健康で安心して暮せるまちづくりを推進し、きれめない母子健康サービス充実を行うため、平成27年4月1日から、産後1か月健康診査の公費負担をします。

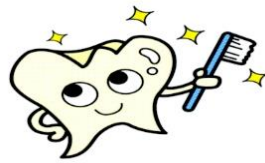
平成26年度は妊婦：14回、乳児：2回



平成27年度から妊婦：14回、**産婦：1回**、乳児：2回

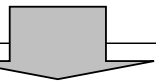
●20歳・25歳歯周病健康診査事業

20歳及び25歳の者に対し歯周病健康診査の公費負担をします。



平成26年度は

30歳、35歳、40歳、45歳、50歳、60歳及び70歳



平成27年度から

20歳、25歳、30歳、35歳、40歳、45歳、50歳、60歳及び70歳

とよかわ健康マイレージ事業

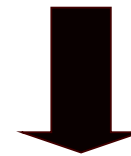
事業費 298 千円

●とよかわ健康マイレージ事業

市民が自主的に健康づくりに取り組むことでポイントが貯まり、特典を受けられる愛知県との協働事業。

対象：18歳以上の豊川市民

1. ためる 健康づくりのメニューに取り組みポイントをとめる



【ポイントの貯め方】

- ①健診を受診する
- ②健康づくりの教室、イベントに参加する
- ③自分で健康づくりの実践をする

2. もらう 保健センターで『まいかカード』をもらう



ポイントを貯め、保健センターで記念品と県の『まいかカード』をもらう



3. つかう 県に登録されている協力店で使う

『まいかカード』を協力店で見せるとサービスが受けられます

担当課：保健センター

TEL：0533-89-0610

清掃工場基幹的設備改良事業

事業費 760,920 千円

清掃工場は2つの施設で構成され、それぞれ竣工後22年(A棟)、11年(B棟)が経過し、設備の劣化や老朽化が進行しています。

豊川市では、清掃工場の延命化を図るため、平成26年3月に長寿命化計画を策定しました。基幹的設備改良工事(大規模修繕含む)を行うことで、施設の延命化を図ることができます。

これにより、既存施設の有効利用が図られ、また、最新型設備による省エネルギー対策等により3%以上の二酸化炭素排出量の削減が見込まれます。



【工事概要】 CO2削減率3%以上を目標とした基幹的設備改良工事

・A棟 工事内容

燃焼装置の改良・更新、誘引送風機の省エネルギー化等

平成27年度: 561,571千円

平成28年度: 82,178千円 全体額: 643,749千円

・B棟 工事内容

副資材供給設備、熔融炉設備、電気・計装設備の改良・更新等

平成27年度: 199,349千円

平成28年度: 1,051,869千円

平成29年度: 677,448千円

平成30年度: 628,988千円

平成31年度: 520,346千円 全体額: 3,078,000千円

担当課: 清掃事業課

TEL: 0533-87-4010

あいち森と緑づくり事業

事業費 25,000 千円

◆平成27年度から平成29年度までの3か年事業(県事業は平成30年度まで)として御津山を整備します。

- ・平成27年度については、提案型里山林整備を行います。
- ・里山の持つ水源や生物多様性の保全、地域の環境保全や災害防止などの公益的機能を維持するために里山整備を行います。

里山林整備には、以下の整備事業があります。

【里山林再生整備事業】

繁茂した広葉樹や侵入・拡大した竹林を伐採・処分する事業
(県が設計・発注を行う)

【里山林健全化整備事業】

繁茂した広葉樹や侵入・拡大した竹林を伐採・処分する事業
(市が発注し経費を県が交付する)

【提案型里山林整備事業】

市の計画に基づき、住民協働による里山林の整備事業
(市が発注し経費を県が交付する)



整備前(伐採前)



整備後(伐採後)

担当課: 農務課

TEL: 0533-89-2139

創業・経営支援相談事業

事業費 720 千円

豊川商工会議所、日本政策金融公庫、豊川信用金庫及び豊川市が「とよかわ創業・起業支援ネットワーク」を形成し、各機関が連携して市内における創業をサポートいたします。

本市では連携事業の一つとして、創業・経営支援相談事業を行います。

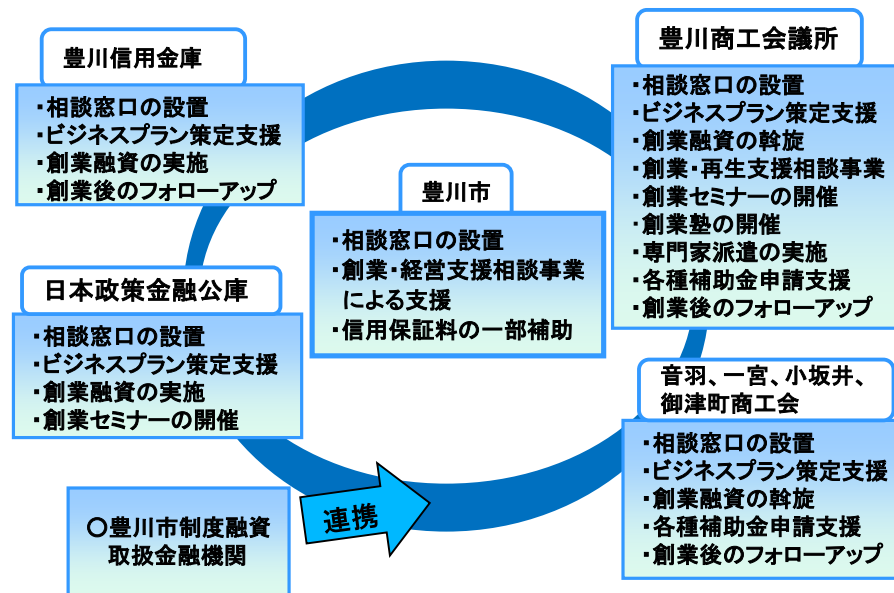
創業及び経営にお悩みを持つ創業者に対して、中小企業診断士等の専門家が直接訪問し、経営に関するアドバイス等のフォローを行います。

とよかわ創業・起業支援ネットワーク

豊川商工会議所、豊川信用金庫、日本政策金融公庫、豊川市、音羽商工会、一宮商工会、小坂井商工会、御津町商工会、市内金融機関

概要

「とよかわ創業・起業支援ネットワーク」において、創業及び中小企業支援に関する情報の共有を行い、支援を必要とする創業者に対し、情報提供及び経営に関するアドバイス等適切な支援を行う。創業者に対してワンストップ相談窓口、起業実践に向けたセミナー、創業塾、外部専門家の活用、円滑な資金調達支援等を実施します。国、県から創業に対する新たな政策等について示された場合に、ネットワークにおける対応方法及び方針について情報交換及び協議を行う。



担当課：商工観光課

TEL: 0533-89-2140

観光基本計画アクションプラン事業

事業費 40,478 千円

平成27年3月に策定予定の観光基本計画に基づき、「市民が楽しみ盛り上げ 来訪者が楽しめる 交流が生み出す活気あふれる おもてなしのまち とよかわ」を基本コンセプトに掲げ、「きて みて 感じて いいね! とよかわ」を合言葉に、にぎわいのあるまちづくりの実現を目指します。

◆観光宣伝事業

- ・豊川市ガイドマップデザイン刷新
- ・観光ルートPR事業
- ・観光まちづくりボランティア活用事業
- ・観光基本計画推進委員会(仮称)の開催

◆観光協会支援事業

- ・豊川市観光協会の機能強化

◆観光もの知り検定事業

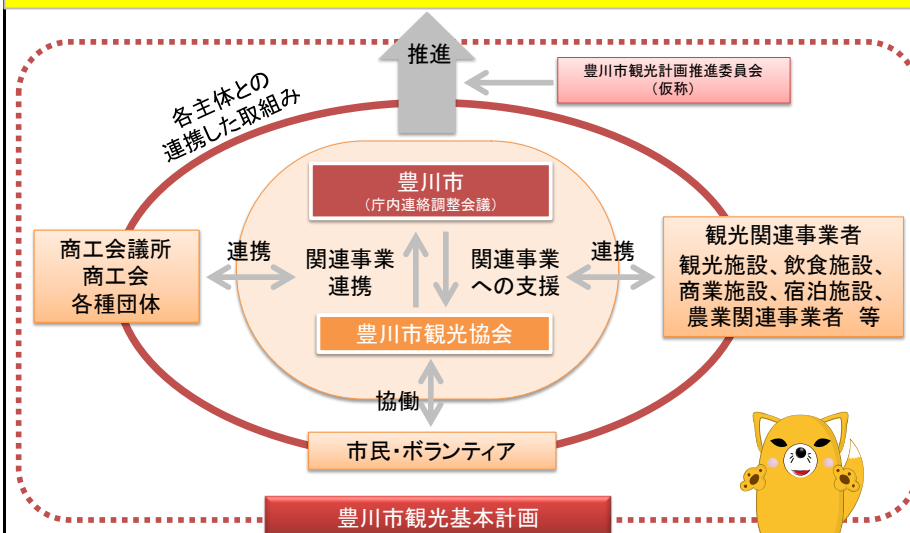
- ・市民参加型の観光資源啓発事業

【観光基本計画 基本コンセプト】

市民が楽しみ盛り上げ 来訪者が楽しめる
交流が生み出す活気あふれる おもてなしのまち とよかわ

【観光基本計画 キャッチコピー】

きて みて 感じて いいね! とよかわ



©いなりん

【観光基本計画 重点プロジェクト】

- ◆豊川いいものの発信プロジェクト
- ◆豊川にぎわいプロジェクト
- ◆豊川おもてなし向上プロジェクト

担当課: 商工観光課

TEL: 0533-89-2140

橋りょう長寿命化対策事業

事業費 176,745 千円

◆ 橋りょうの長寿命化対策を実施します。

道路法が改正され、道路の適正な管理を図るため、予防保全の観点から踏まえた道路施設の点検を行うこととなりました。

これにより、橋りょうについて、5年に1度の点検や診断、補修調査設計から補修工事までのメンテナンスサイクルを実施し、橋りょうの長寿命化対策事業を推進します。

【事業概要】

- | | |
|-----------------|------|
| ・橋りょう点検業務委託 | 165橋 |
| ・橋りょう補修調査設計業務委託 | 14橋 |
| ・橋りょう補修工事 | 5橋 |
| ・御津橋改修工事（上部工等） | 1式 |



担当課：道路維持課

TEL: 0533-89-2142

狭あい道路整備事業（防災対策①）

事業費 16,549 千円

狭あい道路(※1)に接している敷地で、建て替え等を行う際に、道路後退(※2)をしなければならない土地を市に寄附していただくことにより、道路の整備を行います。

◆市が行うこと

○測量・分筆・登記

○後退用地(※3)の整備(舗装工事)

○後退用地の管理

◆助成内容

○工作物等の移設助成金

○隅切り等用地購入

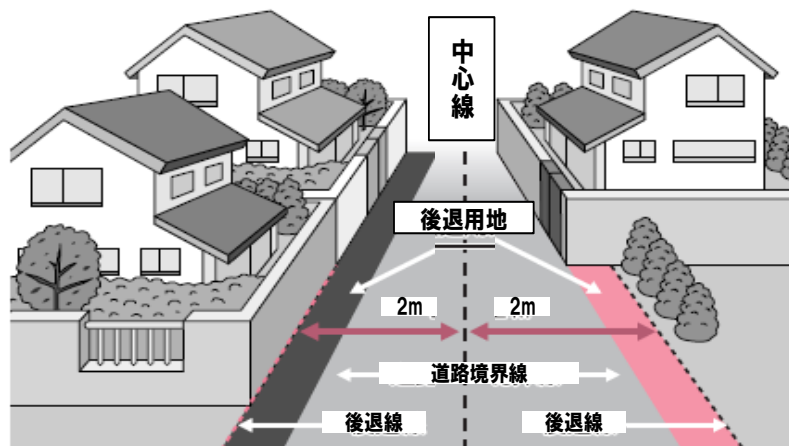
【語句の説明】

・(※1)狭あい道路…1.8m以上4.0m未満の道路(建築基準法第42条第2項で指定された道路)

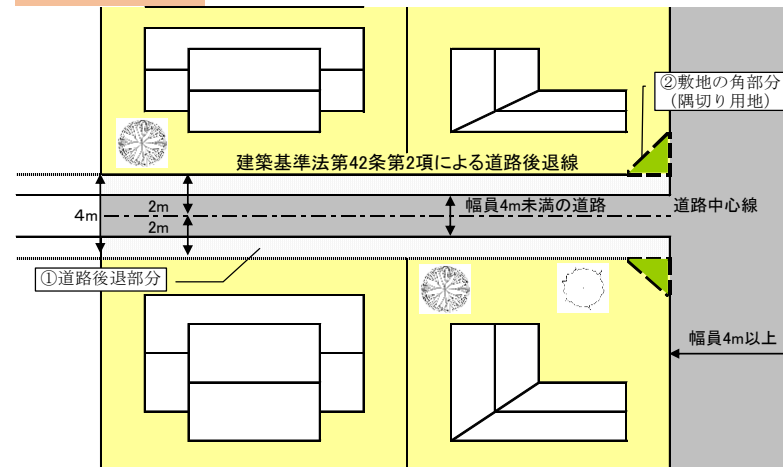
・(※2)道路後退…狭あい道路に接している場合、道路中心から2.0mまでの部分(後退線までの部分)を下がって道路用地とする行為

・(※3)後退用地…現況道路境界線と、道路後退によって下がった後退線で囲まれた用地

イメージ図



平面図



担当課: 道路維持課

TEL: 0533-89-2142

豊川駅東土地区画整理地内公園整備事業

事業費 110,391 千円

◆ 現在の三明公園を再整備します。

区画整理事業に伴い、豊川駅前に位置する三明公園を面積約1.5haに拡張し、再整備を行います。

この公園は、隣接する三明寺や豊川稲荷をはじめとする周辺社寺の存在など、歴史豊かな場所にあります。整備計画については、平成24年度に地元住民のみなさんと一緒にワークショップ形式でアイデアを出し合い、その後2か年をかけて設計を行いました。

工事は3か年を予定し、平成27年度は、造成工事、給排水施設整備工事等を行います。

基本計画図



【工事概要】

- 全体整備面積
1.5ha（多目的広場、こもれび広場、あそびの広場等）
- 全体工事期間
平成27年度～平成29年度（3か年）
- 全体工事費
330,000千円（実施計画値）
- 平成27年度工事内容
造成、給排水施設整備、管理施設整備等
- 平成27年度工事費
110,000千円

担当課：公園緑地課

TEL: 0533-89-2176

平和公園（仮称）整備事業

事業費 33,553 千円

◆ 平和公園（仮称）の整備に向けて、各種設計を行います。

名古屋大学太陽地球環境研究所豊川分室の敷地内において現在も残る、豊川海軍工廠の遺構の保存・活用を核とした平和公園（仮称）の整備を進めていきます。

平成25年度に「豊川市平和公園（仮称）整備検討委員会」を設置し、基本構想案をとりまとめ、平成26年度に基本構想、基本計画を策定し、公園の基本設計を行います。公園候補地は、第一火薬庫等を含む約3haの範囲とし、戦争の悲惨さと平和の尊さを市民や後世へ伝える公園を整備します。

平成27年度は、公園整備に向け、公園の実施設計、交流施設の基本設計等を行います。

基本計画平面図

芝生広場のイメージ

園路のイメージ

第三信管置場の保存公開のイメージ

交流施設のイメージ

【図：基本計画パブリックコメント資料より】

担当課：公園緑地課 TEL：0533-89-2176

住宅リフォーム工事費補助事業（防災対策②）

事業費 5,000 千円

◆ 耐震改修工事等にあわせて、リフォーム工事を行う方に対し、新たな補助制度が利用できるようになります。

耐震改修の補助金（120万円）とあわせると、最大140万円の補助金となります。

【補助の条件】

- 耐震改修工事等と同時にを行うリフォーム工事が対象
- 補助金額は、リフォーム工事費の10%（上限20万円）
- 募集件数は、25件
- 申込みは、耐震改修工事等と同時に申請
- 申込み期間は、5月中旬から12月下旬
- 工事を申請年度の3月末までに完了



担当課：建築課

TEL：0533-89-2117

密集市街地整備事業（防災対策③）

事業費 1,015 千円

◆密集市街地内の現況調査 … 【719千円】

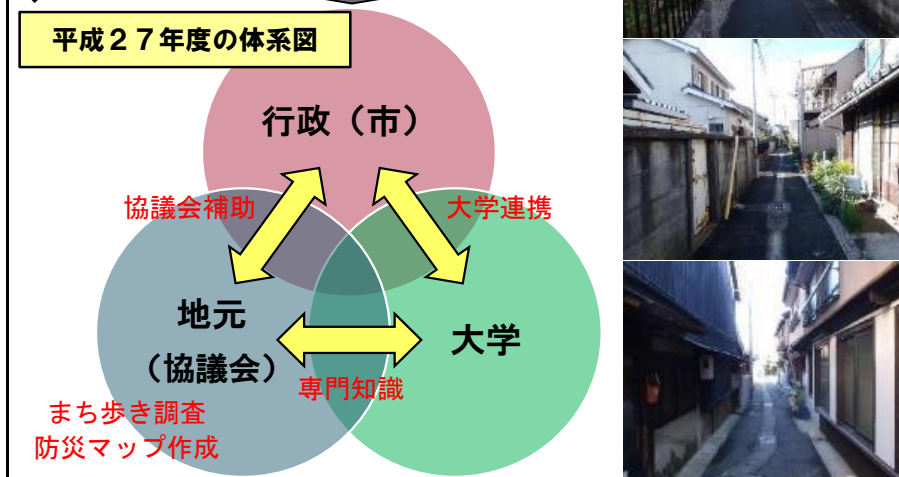
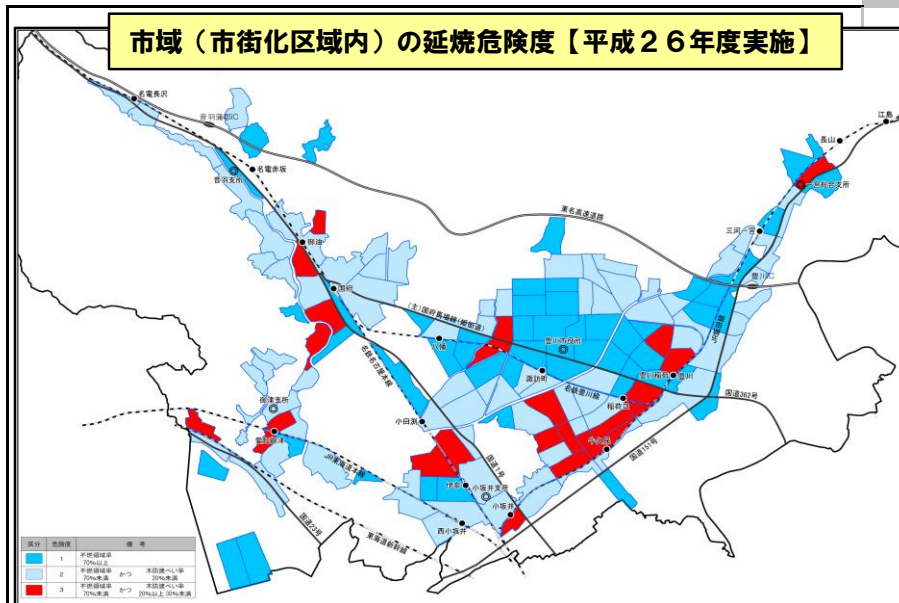
平成26年度に選定するモデル地区を対象として、地区内住民とともに「まち歩き調査」を実施し、ワークショップ形式による課題整理を行います。実施にあたっては豊橋技術科学大学と連携し、地域における防災・減災に向けた取り組みを支援し、災害に強いまちづくりを進めます。

◆地区まちづくり協議会（仮称）活動費補助 … 【200千円】

地域主体の継続的なまちづくり活動を支援するため、モデル地区内の住民等で組織する地区まちづくり協議会（仮称）への活動費補助金を交付し、円滑な地元協議を進めます。

◆コミュニティ防災マップの作成 … 【96千円】

まち歩き調査結果を踏まえ、地域住民の意見を反映した成果として、地域における危険箇所を把握したコミュニティ防災マップを作成し、地区内住民へ配布し防災意識の啓発を図ります。



担当課：都市計画課 消防本部防災対策課 TEL: 0533-89-2169 0533-89-2194

AED整備事業

事業費 4,008 千円

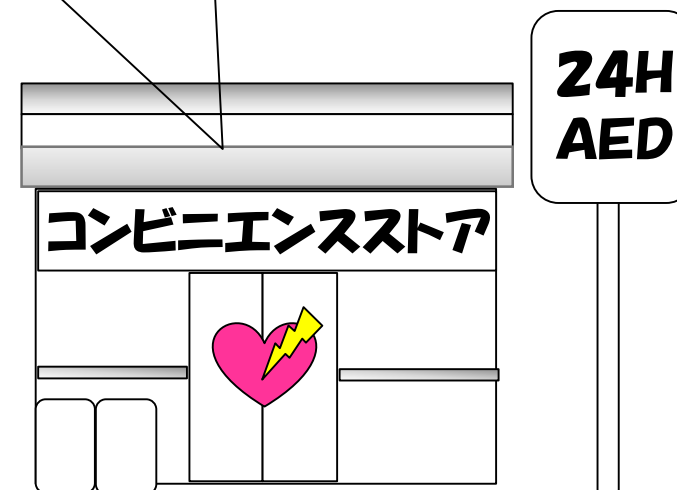
■AED(自動体外式除細動器)整備事業

現在、地区市民館等に設置してあるAEDについては、夜間、休館日に使用できない状況にあります。身近にある、年中無休・24時間営業のコンビニエンスストアにAEDを設置することにより、市民による応急手当の一助と救命率の向上を図ります。

設置するAEDは、音声ガイドに加え画面にイラストとメッセージが表示され、視覚と聴覚で操作手順をサポートする機能がついています。

24時間、いつでも、誰でもAED

AED設置イメージ



担当課：消防本部総務課 TEL：0533-89-9517

減災対策事業（防災対策④）

事業費 8,108 千円

◆津波ラインの標示・・・【4,709千円】

減災対策の一つとして、本市の津波浸水想定区域から迅速な津波避難行動がとれるようにするため、津波ラインを市道に標示します。

◆帰宅困難者対策事業・・・【770千円】

災害時の公共交通機関停止に伴う帰宅困難者対策として、JR豊川駅及び名古屋鉄道国府駅周辺に防災倉庫を設置し、備蓄食糧などを整備します。

◆災害用マンホールトイレ整備計画の策定・・・【2,629千円】

南海トラフ地震などの大規模災害では避難所のトイレ数の不足や、上下水道施設の被災でトイレが使えないことが想定されるため、市内の主要避難所の小中学校に、マンホールトイレを整備するための計画策定を行います。

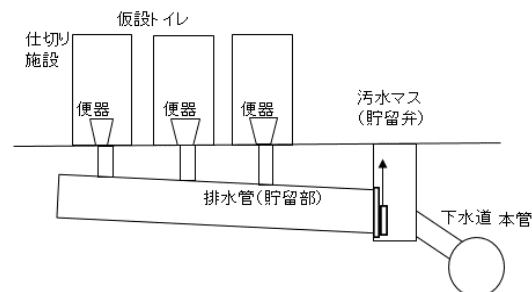
津波ライン設置



帰宅困難者対策



マンホールトイレイメージ図



担当課： 消防本部防災対策課
下水整備課

TEL: 0533-89-2194
0533-93-3115

小中学校施設耐震補強事業（屋内運動場非構造部材耐震補強）（防災対策⑤）

事業費 189,200 千円

◆小中学校の体育館（屋内運動場）は、災害時に避難所として利用される施設です。市内小中学校の体育館は必要に応じて耐震補強工事を実施しており、構造物としての耐震性は確保されています。しかし、東日本大震災等では、構造物に被害がない場合でも、体育館の照明や天井板等が落下し、負傷者が発生したり、避難所として利用できなかった事例がありました。

そこで、児童・生徒の安全確保に加え、災害時に避難所としての機能を確保するために、体育館の防災機能の強化を目的とした小中学校体育館照明の落下防止対策を実施します。併せて、災害時の使用電力を削減できる体育館照明のLED化も行います。

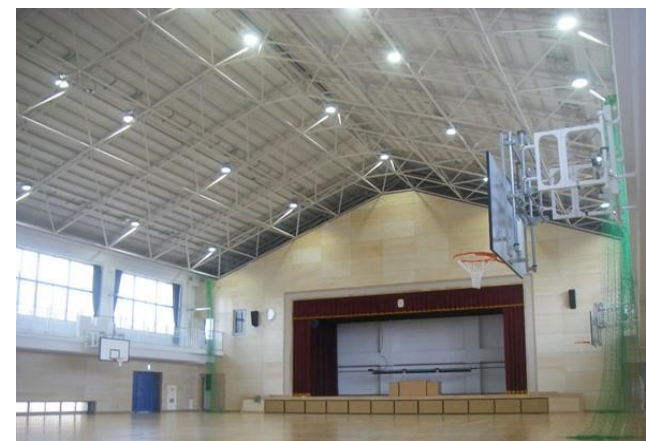


LED照明



照明落下防止対策

照明取付金具が破損した場合でも別途取付けたワイヤーにより落下を防ぎます。



耐震化完了済体育館（小坂井東小）

担当課：教育委員会庶務課 TEL：0533-88-8032

東部小学校校舎改築事業

事業費 791,215 千円

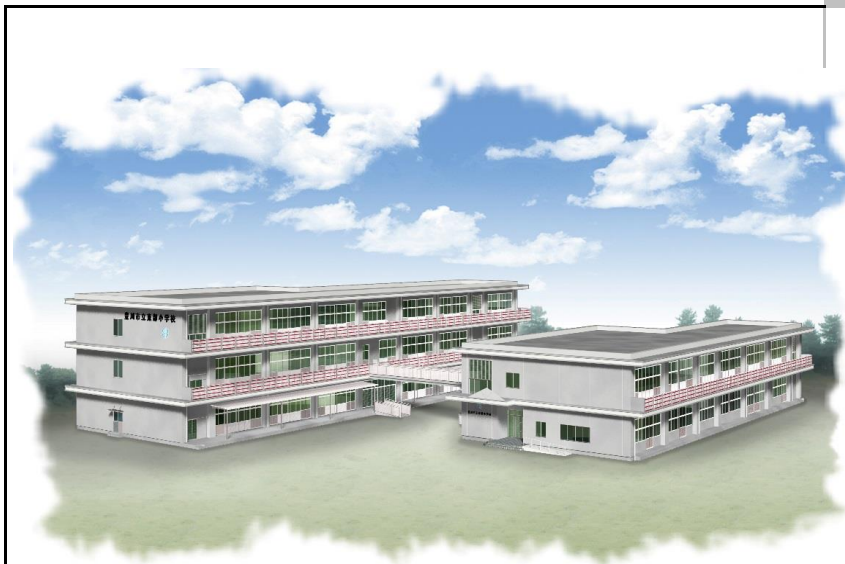
◆東部小学校では、北校舎及び南校舎の老朽化に伴う改築工事を平成25年度から平成27年度までの3か年事業として行っています。平成26年8月に新しい南校舎が完成し、2学期より使用を開始しています。現在は、既存の北校舎が解体され、新しい北校舎の建設工事を実施しており、平成28年2月末に完成予定です。

萩小学校校舎改修事業

事業費 14,500 千円

◆萩小学校の校舎は、老朽化の進行による耐震性の低下が確認されたため、耐震性確保のための補強工事と老朽化した施設の大規模改修工事を実施します。

平成27年度は、工事に向けて実施設計を行います。



東部小学校完成予想図（左側：新北校舎）



東部小学校新南校舎 教室内

担当課：教育委員会庶務課 TEL：0533-88-8032

八南小学校校舎増築等事業

事業費 401,776 千円

◆八南小学校では、北校舎西棟及び南校舎の老朽化に伴う大規模改修工事と児童数増加に伴う教室不足解消のために南校舎の西側に新しい校舎を建設する工事を平成26年度、平成27年度の2か年事業として行っています。

平成26年度は、新校舎の建設及び北校舎西棟の大規模改修工事を実施しており、平成27年3月に完成する予定です。

平成27年度は、南校舎の大規模改修工事を実施し、平成27年8月末に完成する予定です。

【平成27年度工事概要】

南校舎大規模改修

- 改修内容 校舎外壁及び内壁の改修
校舎内天井及び床の改修
トイレの洋式化・ドライ化
老朽化した各設備の更新



八南小学校完成予想図
(手前左側：新校舎、手前右側：南校舎)



改修前



改修後

北校舎西棟大規模改修工事前後の教室内

担当課：教育委員会庶務課 TEL: 0533-88-8032

私たちの学び舎の歴史展事業 ～学校の歴史が語る「誇り」、「絆」、そして「未来」～

事業費 4,494 千円

◆市内36小中学校の歴史的資料を集め、桜ヶ丘ミュージアムで展示します。

散逸するおそれのある各校の歴史的資料を保存するため、地域の方に呼びかけて、資料を収集しています。また、各校において「地域の方から学ぶ会」を開催し、各校の歴史を学んでいます。こうした活動を通して、子どもたちが学校に誇りをもち地域の方や仲間との絆を大切に作る心を育てます。

こうして収集した当時の教具、児童生徒の作品、文献、写真パネル及び学校の変革を記した年表等を展示し、公開します。また、昔の給食や教科書の変遷などの、企画展示コーナーも設ける予定です。あわせて、豊川市の学校史に関する冊子を発刊します。

【展示会の概要】

開催日時:平成27年11月3日(火)～11月29日(日)

開催場所:桜ヶ丘ミュージアム

展示物:各校の昔の写真パネル、校歌、校章
各校の変革や歴史をまとめた年表
当時の学校生活(授業で使われていた昔の教具、教科書、文房具など)がよくわかるもの 等



担当課:学校教育課

TEL: 0533-88-8033

市野球場改修事業

事業費 118,000 千円

◆市野球場は昭和55年に竣工し、わかしゃち国体に対応するため平成5年に改修工事を行いました。現在、施設の老朽化が進んでいるため、市民が安全に利用できるよう、大規模改修工事を実施します。

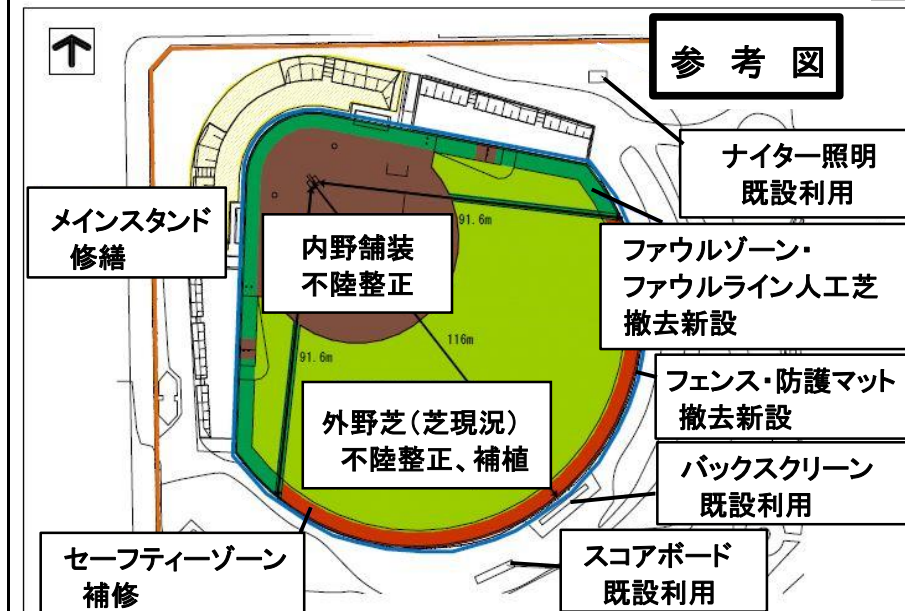
・改修箇所: メインスタンド、フェンス、防護マット、内野舗装、外野芝など

・工 期: 平成27年9月～平成28年3月(予定)

※芝生の養生期間が必要なため、平成28年夏頃に供用開始をする予定です。

【野球場概要】

| | |
|---------|---------------------|
| 所在地 | 豊川市諏訪1丁目79(豊川公園内) |
| 敷地 | 15,244㎡ |
| グラウンド | 両翼91.6m、センター116.0m |
| メインスタンド | 鉄筋コンクリート造 延床346.19㎡ |
| 収容人員 | 2,200人 |



担当課: スポーツ課

TEL: 0533-88-8036